

5年生 民泊体験活動を実施しました。!!

小学校5年生の「北広島ふるさと夢プロジェクト」は、民泊体験活動です。この民泊体験活動も、今年で10年目の節目を迎えました。小学校5年生の時にいった自然の中で様々な方と関わり、協力した体験は、今も貴重な財産となり、郷土を愛する心と生きる力の育成につながっています。

今年度も、関係する皆様の多大なご尽力により、町内の5年生が2泊3日の民泊体験活動を実施することができました。

<民泊体験活動のねらい>

- 自然の中での共同体験を通して、課題解決する力や協働する力を養う。
- 町内の自然を生かした体験活動や民泊等の地域の方とのふれあいをとおして、ふるさとの良さを実感させる。

<基本メニュー>

- 1日目 芸北文化ホールで開会、他校と交流
芸北オークガーデンでせどやま市場体験
民泊家庭との対面
民泊先家庭での民泊体験活動
- 2日目 加計高校芸北分校生徒と交流（スポーツ雪合戦）
※芸北小は豊平でそば打ち体験
民泊先家庭での民泊体験活動
- 3日目 芸北文化ホールで民泊家庭とお別れ
大暮養魚場に移動してヤマメのつかみ取り体験
※芸北小は豊平で体験活動及び民泊
閉会、各学校へ移動



A 令和6年6月5日～令和6年6月7日



芸北小



太田川森林組合で木工クラフト体験をしました。みんな真剣な表情で、金づちをうまく使いながら椅子を組み立てていました。

ソフトテニス体験をしました。どんぐり北広島ソフトテニスクラブの方々に教えていただき、楽しく体を動かすことができました。



対面式は、少し緊張した様子で始まりましたが、お別れ式の時には、寂しさが込み上げていました。

大暮養魚場で川魚つかみ取り体験をしました。みんなで声を掛け合いながら魚を追いかけていました。採った後は、自分たちで串を刺し、炭火で焼いておいしくいただきました。

B 令和6年6月19日～令和6年6月21日



壬生小



豊平学園



せどやま市場の見学をし、ボイラー室で木をくべたり、丸太から薪を作ったりする体験をさせていただきました。みんなで協力した後の「芸北ドルチェ」はとてもおいしかったです！



芸北分校生徒と、スポーツ雪合戦を楽しみました。高校生のみなさんが、自分たちで会の準備、運営を行う姿にも刺激を受けていました。未来の自分の姿を想像できたのではないのでしょうか。



民泊家庭では、山菜や野菜を収穫したり、夕食を作ったり多くの貴重な体験をさせていただきました。温かく迎えてくださり、安心して過ごすことができました。

魚のつかみ取り体験をしました。自分の手でつかまえた魚を調理することで、「命をいただく」意味について考えることができました。

C 令和6年6月26日～令和6年6月28日



新庄小



本地小



せどやま市場を見学後、丸太からのまきづくりに挑戦しました。みんなで協力して丸太を切ったり、機械を使ってまきのサイズに割ったりして、かごいっぱいのでき上がりました。その報酬として「芸北ドルチェ」をいただきました。



大暮養魚場では、班で協力しながら川魚つかみ取り体験をしました。自分たちで川魚を処理したり、自分で考えながら火起こしを行ったりと、初めてやることにワクワクしながら楽しんで活動しました。



八重小



加計高校のみなさんとスポーツ雪合戦を行いました。チームごとに作戦を立て、ボールを投げたり、フラッグを取ったりし、ゲームを楽しみました。

D 令和6年7月10日～令和6年7月12日



八重小



「せどやま市場」での林業体験です。子どもたちは、重い丸太を運んだり、丸太を薪にしたりしました。大変な作業でしたが、どの子も一生懸命がんばりました。



大朝小



スポーツ雪合戦では、チームで作戦を考えるなど、協力して試合をすることができました。



民泊家庭では、野菜の収穫や夕食作り、木工細工体験などを通して北広島町のよさ、家庭の温かさを感じました。お別れの時にお手紙を書いて渡すグループもありました。

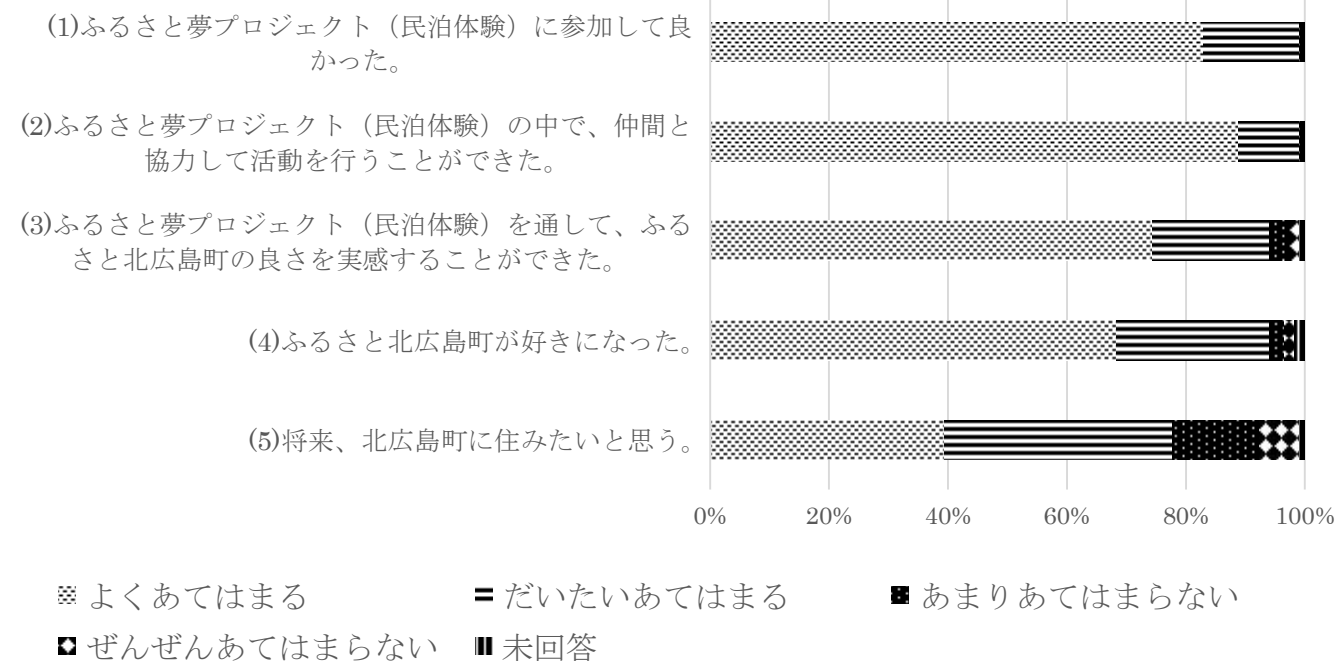


大暮養魚場では自分で捕まえた川魚を自分の手で調理することを通して命の大切さについて学びました。これからの食事ではもっと命に感謝しようと思えたようです。

民泊体験活動を終えて

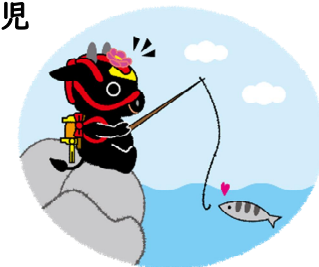
○体験を終えてのアンケート（北広島町内全5年生）

5年生 夢プロ民泊活動後のアンケート



○アンケート結果から

・「参加してよかった」「仲間と協力して活動を行うことができた」「ふるさと北広島のよさを実感することができた」は、どれも90%を超えており、ほとんどの児童が体験活動を通して仲間とのつながりや北広島の良さを再認識するなど活動の成果が見られました。ふるさと北広島を学びの場とすることで、これからも地域を大切にする気持ちにつながると考えます。



○児童の主な感想

- ・ ふるさと北広島でたくさんの楽しい思い出ができました。北広島町が好きになりました。
- ・ たくさんのことを体験できたので、この体験を生活に活かしたいと思いました。
- ・ 友だちと協力して何かをすると、いつもより大きな力が出ることが分かりました。
- ・ 体験活動を通して、友だちや周りの人と協力することの大切さを学びました。
- ・ 川魚つかみどりで、私たちは命をいただいていること、命の大切さを知りました。
- ・ スポーツ体験が心に残りました。初めてのソフトテニス、うまくなっていくほど楽しくなっていました。試合で点を入れたとき、とてもうれしかったです。
- ・ 民泊家庭の方がとても温かく接してくださいました。お別れがさみしかったです。

終わりにりましたが、本活動に関わってくださったすべての皆様に改めて感謝申し上げます。次年度も本事業が子どもたちにとって“ふるさとの良さ”を再発見できる機会となるよう引き続き取り組んでいきたいと思っています。

